

第2次黒部総合振興計画審議会

第4回第4部会【健康・福祉】

議事概要

日時：平成29年7月27日（木）16：00～

場所：黒部市民会館 201 会議室

出席者：委員8名（欠席なし）、専門委員1名（欠席なし）

幹事3名（欠席なし）、計画主任9名（欠席なし）、事務局3名

次第

1. 開会
2. 部会長あいさつ
3. 報告事項
 - (1) 前回審議会以降の経過について
 - (2) 各委員からの意見・提言について
4. 協議事項
 - (1) 基本構想（継続審議事項）について
 - (2) 前期基本計画素案について
5. その他
6. 閉会

主な発言（検討）内容

○：委員からの質問・意見、●：事務局の意見・回答

部会長あいさつ

○部会長：本日はご多用中にも関わらず、第4回部会にご出席いただき感謝申し上げます。本日の部会は基本構想の継続審議に関する事項と前期基本計画素案について審議いただき。様々な意見を通して、活発な議論をしていただき、黒部市の未来創造に向けて、有意義な方向性を導きだしていきたいと思う。各委員のご協力をお願いしたい。

報告事項

(資料1：前回審議会以降の経過について、
資料2：各委員からの意見・提言について、事務局より説明)

- A委員：先日の意見を反映していただき、感謝申し上げます。「通いの場」については参加者数だけではなく、参加率も考えていかなければならない。また、黒部市は特定保健指導の数値が低い状況にあり、国や県が掲げている指標やその目標値との整合を図り、設定してはいかがか。
- 計画主任：富山県の厚生企画課に確認したところ、国保の特定健診受診率は60%とのことであり、その目標と整合を図り、設定している。また、ご指摘については文言を修正して、対応したい。
- A委員：黒部市民は国保の方だけではなく、その他のメニューもある。黒部市においては、健康増進の伸びしろがあるため、繰り返しになるが、国や県が掲げている指標との整合を検討いただければと思う。
- 市民生活部長：A委員のおっしゃるとおり、県内でも黒部市の特定保健指導受診率は低く、計画書の記載の有無に関わらず改善の余地があると感じている。
- 部会長：その他、意見がないようであるため、協議事項に進む。

協議事項

(資料3：基本構想(継続審議事項)について、事務局より説明)

- B委員：32ページの「地域福祉の充実」には、「・・・地域福祉人材の確保を図ります。」と記載されているが、どういう意味か。現状では、人材が少ない状況にあるため、「育成を図る」としてはどうかと思う。
- 事務局：「確保」には人材を育成する意味も含んだ認識で記載していたが、意図が伝わるよう「地域福祉人材の育成確保を図ります」としたい。
- 計画主任：資料4-1の6ページに「地域福祉をリードする人材の確保・育成に努めます」と表現をしているため、そちらに合わせて修正したい。
- A委員：37ページについてであるが、老年人口もしくは後期高齢者数のピーク時期を示してはいかがかと思うがいかがか。
- C委員：そこまでは示さなくてもよいと思う。
- 部会長：その点について事務局で検討いただければと思う。その他、意見が無いようであるので次に進む。

(資料4：前期基本計画素案について、事務局より説明)

- D委員：8ページの「介護保険事業の充実」について、多種多様な介護保険事業を一括りにすることは無理がある。2025年には団塊の世代が後期高齢者となるため、その対応が求められることを入れ込むべきかと思う。また、地域包括支援センターについては、今後、数を増やすのではなく、機能を高める視点が重要であり、介護保険組合と相談して進めてほしい。
- 事務局：8ページの介護保健事業の記載は、さらに、細分化するという意見かと思うが、総合振興計画は市の最上位計画であり、市全体を網羅する計画である。詳細については、担当部署の個別計画で作成することとし、総合振興計画では原案の表現に留めたいと思う。
- D委員：地域包括支援センターの機能を高めて問題を解決していくことが伝わる記載はあるのか。少し方向性がずれていると思う。
- 市民生活部長：介護保険事業の柱が見えづらい書きぶりになっているかと思うので、少し見直したいと思う。
- 事務局：修正案については、来月の全体会において確認いただければと思う。
- A委員：4ページには主な死因が記載され、全国や県より悪い数値となっているが、高齢化の影響が大きいと考えられる。年齢調整死亡率もしくは標準化死亡比が県の資料で出ているため、それらを活用して年齢調整した数値を出してほしいと思う。その他、健康寿命の数値を出しても良いように感じる。
- 計画主任：年齢調整した内容で修正したい。
- E委員：3ページの協働体制に「食生活改善推進員連絡協議会」と記載されているが、「食生活改善推進協議会」である。修正いただきたい。
- F委員：13ページの「乳幼児保育の推進」の文章には、市立保育園と市立こども園が別々に記載されているが、市立こども園の性質を踏まえると、市立保育所9箇所としてまとめて表記してはいかがか。
- 計画主任：誤解のないように記載を検討したい。
- C委員：7ページの「高齢者にやさしいまちづくりの推進」には、住宅改善に要する費用の助成などについて記載があるが、これは黒部市民全体が対象なのか。
- 計画主任：在宅高齢者住宅改善支援事業という名称であり、65歳以上の高齢者もしくは65歳以上の高齢者と同居する所得税がかかっていない方が対象である。そのうち要介護者でない方は限度額が45万円の三分の二、要支援及び要介護者の場合は限度額が90万円の三分の二を支給している。
- 部会長：その他、意見が無いようであるため、その他に進む。

(審議会全体会の日程及び今後の基本構想、基本計画の策定スケジュールについて、事務局より説明)

- 部会長：意見が無いようであるため、全体を通じて意見等はあるか。
- F委員：前回、資料の視点について意見を申し上げたところ、事務局に対応いただいた。感謝申し上げます。
- 部会長：その他、意見が無いようであるため、事務局に進行をお返しする。

閉 会

- 事務局：以上をもって、第4回部会を閉会する。第4回審議会全体会は、8月24日(木) 14:00 から市役所にて開催する。

以上